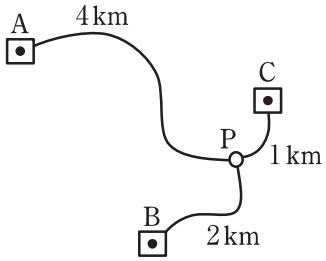
図のように，三つの水準点Ａ～Ｃから点Ｐの標高を求めるため直接水準測量を行い，表のような結果を得た。点Ｐの標高の最確値はいくらか。



水準点	点Ｐの測定値［m］	点Ｐとの距離［km］
A	12.416	4
B	12.412	2
C	12.425	1

1．12.418m
2．12.419m
3．12.420m
4．12.421m
5．12.422m

〔正答番号〕3

次の記述ａ～ｃは，森林の公益的機能を貨幣評価する方法についての記述である。各記述に該当するものの組合せとして妥当なのはどれか。

ａ．森林がもつ降雨の貯留機能をダムで果たすことを想定して，ダムの建設費や償却費から森林機能の価値を求めるなど，森林と同等の機能を提供する財を探し，その財の価格で森林の環境的機能の価値を評価する方法
ｂ．主にレクリエーションや景観の評価に用いられる方法であり，対象地までの旅行費用や訪問率，旅行者数などからレクリエーションの需要関数を推定し，その消費者余剰も考慮して貨幣価値に換算し，対象地の評価額とする方法
ｃ．例えば，ある河川の上流域の森林を伐採する場合に，環境の変化に対する受け入れ補償額あるいは環境の変化を起こさせないための支払い意志額を直接人々から聞き出し，その額を分析することにより，環境の価値を評価する方法

	a	b	c
1．	仮想市場評価法（CVM）	代替法	トラベルコスト法
2．	仮想市場評価法（CVM）	トラベルコスト法	代替法
3．	代替法	仮想市場評価法（CVM）	トラベルコスト法
4．	代替法	トラベルコスト法	仮想市場評価法（CVM）
5．	トラベルコスト法	仮想市場評価法（CVM）	代替法

〔正答番号〕4